

小学校第6学年 図画工作

⑪鑑賞探偵団「法隆寺の国宝 釈迦三尊像をさがせ」一言語活動を活用した仏像鑑賞一

学習のねらい

- 法隆寺は世界遺産として多くの観光客が訪れる。また、飛鳥時代以来の多くの代表的な仏像が所蔵されている。そこで、校外学習で法隆寺を見学する機会を設定し、仏像を対象にした図画工作の鑑賞活動を行う。
- 指導に当たっては、児童が仏像に興味をもてるよう、アートゲームの要素を取り入れたワークシートを作成した。じっくり細部まで見て、比較して感じたことを書くことで、同じように見える仏像の形や色などの違いや特徴に気付けるようにする。さらに友達と話し合うことで、新たな見方に気付き、自分なりのイメージを深める。
- 自分なりのイメージをもって実物と出会うことで、仏像への関心を高め、そのよさを再認識することができるようにする。



郷土の資源について

本県は、世界遺産や国指定の文化財の件数が47都道府県中3位であり、歴史文化遺産が豊富にある。そのうち、法隆寺は世界最古の木造建築物であり、多くの仏像を所蔵している。

今回の題材では、実物の仏像を対象とした鑑賞活動を行う。鑑賞の対象として、実物がもつ情報量に写真等の他のメディアは及ばない。多くの人々によって大切に守られてきた地域の仏像等を鑑賞する活動は、身近な美術作品のよさや美しさなどを感じ取り、郷土のよさを再認識させる機会として有効であると考えます。

学習指導要領上の位置付け

第5・6学年 B 鑑賞

学習の流れ

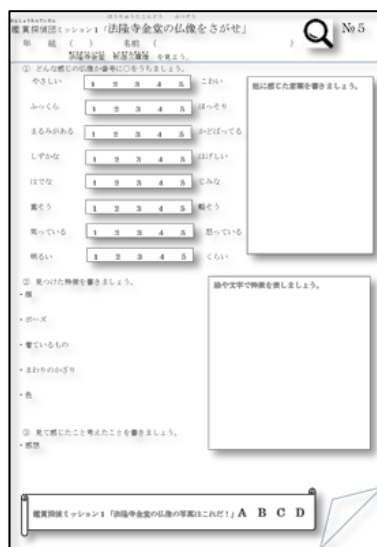
1. 法隆寺の釈迦三尊像を含む4体の仏像の写真を鑑賞する。

1 時間

2. 社会見学で法隆寺の仏像を鑑賞する。

0.5 時間

	学習活動	指導上の留意点（※評価規準）	備考
導入	○本時の活動を知る。	<ul style="list-style-type: none"> 社会見学で法隆寺を訪れ、釈迦三尊像を鑑賞することを伝える。 	
	鑑賞探偵団	ミッション「法隆寺の国宝 釈迦三尊像をさがせ」	
展開	<p>○4体の仏像写真を見て、ワークシートに感じたことや考えたことを書く。</p> <p>○グループで相談したり、発表したりして鑑賞を深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 4体の仏像の特徴がよく伝わるように、大型テレビに仏像の写真を映し、顔や服装などの細部にも注目できるようにする。 それぞれの仏像から受ける感じを表す言葉を例示し、その中から自分のイメージに合ったものを選ぶことから始め、最終的に自分なりに捉えた特徴やそこから感じ取ったイメージなどを言葉や絵などで表せるように、ワークシートの内容を工夫する。 4体の仏像の各パーツを比較して見ることで、似ているところと違うところに気付けるようにする。 なぜそう感じたのか理由や根拠も考えるように助言する。 <p>※それぞれの仏像の造形的な特徴を捉え、自分なりのイメージをもっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大型テレビ ワークシート
まとめ	○法隆寺で釈迦三尊像の実物を鑑賞し、釈迦三尊像について書いたワークシートを選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習で捉えたそれぞれ仏像の特徴やイメージを思い出しながら鑑賞し、釈迦三尊像について書いたワークシートはどれかを考える。 釈迦三尊像をじっくり見たり、考えたりしながらそのよさなどを感じ取らせる。 <p>※釈迦三尊像の造形的なよさなどを感じ取っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート



発展的学習・他教科との関連

○他教科との関連

- ・社会科「貴族の政治とくらし」第6学年
- ・道徳C「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」